

医療安全管理にかかわる医師としての役割を学んでいただくための、新しい研修のご案内です

開催
予告

Dr対象 医療安全研修 (試行)

日 時

2月15日 (土) 13時 ~ 2月16日 (日) 17時

※15日 (1日目) の夜、講師を交えた情報交換会を予定しています。費用や申込方法は別途、希望者にご案内いたします。

場 所

日本医療機能評価機構 10階大会議室
(東京都千代田区・最寄り駅 水道橋駅)

対 象

以下の2点を満たす医師を募集いたします。

- 医療機関の医療安全管理部門において、専従・専任として関わっておられる方、あるいは今後関わる予定の方 (医療安全担当副院長を含みます)
- 研修のブラッシュアップや今後の運営にご協力いただける方

費 用

40,000円 (税込み・昼食代込み)
・今回のみの限定価格です

定 員

24名 (先着順)

講 師

長谷川 剛 先生

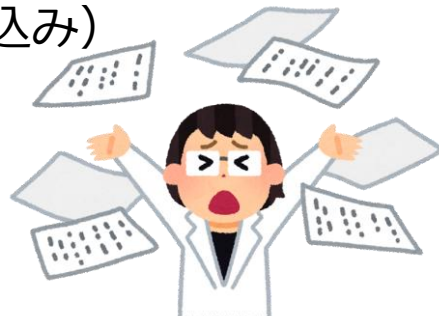
[上尾中央総合病院 情報管理特任副院長]

辰巳 陽一 先生

[近畿大学病院 病院長補佐・安全管理部 教授]

長谷部 圭司 先生

[医師・弁護士]



募集期間：2019年12月 6日(金)14時～ 1月31日(金)17時

お申し込み方法やプログラムについては裏面をご参照ください

お問い合わせ

(公財) 日本医療機能評価機構 教育研修事業部 教育研修課

☎ 03-5217-2326 ✉ kenshu@jcqhc.or.jp

🌐 <https://www.jq-hyouka.jcqh.or.jp/>

学習目標


- ①場面に応じた判断・意思決定を行い、必要なアクションを遂行できる
- ②医療安全管理上の課題について、適切にコンサルテーションできる

進行予定


1日目：午後（+情報交換会）

2日目：終日

1. 医療安全管理の基礎知識


- ・法、制度に関する基礎知識  講義

2. 医療安全管理部門におけるチームマネジメント

— 日常の役割を果たすために  事例討議+講義

- 1) 日々の事象（報告された事故・インシデント）への対応
- 2) 医師への対応

3. 医療安全体制の構築と実践(Just Culture)

— 事故後の対応における急所・要所  事例討議+講義

- 1) 紛争対応
- 2) 生命倫理／倫理的課題への配慮

4. まとめ



申込方法

◆ 申込期間内に、以下のURLよりお申し込みください。

<https://smp.jcqh.or.jp/public/seminar/view/200>



※12月3日以降、以下のホームページからもアクセスいただけます（準備中）。

・医療機能評価機構ホームページ <https://jcqh.or.jp/>

・病院機能評価事業ホームページ <https://www.jq-hyouka.jcqh.or.jp/>

*ご登録いただいた個人情報は当機構の個人情報保護方針に基づき安全かつ適正に管理いたします

* 記載内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
また、最新情報は随時申し込みURLやメール等を通じてご案内いたします。